

「暮らし方研究会推奨」

《終の棲家》の建築を募集中!

(近畿2府6県内)

1. 暮らし方研究会

(http://www.kurashikata.gr.jp/)

暮らし方研究会は、平成24年10月に設立20周年を迎えました。以来、充実した暮らしと快適な住まいの真髄を探求し、広く啓蒙普及するためにセミナーと見学会を開催しています。特に中高年の方々には、安全で安心、頑丈で長持ち、エコで省手入れ、経年変化にも即応、子供世代までもが住み続けるなど、基本性能が高い住まいに暮らし方を強くお勧めしています。

特に、専任相談員や建築家による初期無料相談は、暮らしの在り方や新築・建替・増改築など安心してご相談いただけます。会員の方々からも好評を得ています。

1 研究会の組織

① サポート会員

事務局を中心に、多士多彩な建築家・匠の技を誇る工務店・最新情報に長けた建築部材メーカーで構成されます。

② 一般会員

研究会の正会員/約1,000家族の会員が在籍しています。

2 研究会の実績

① 見学会・セミナーの開催/約140回

② 無料初期相談件数/約2,700件

③ 新築・建替・増改築のプロデュース&サポート件数/約250件

② 出版

*今、本質のライフスタイルを求めて…

「やさしさを生きたる…」

*大人のくらし本「これから」

③ 寄稿

*「フラストリビング」 主婦の友社他

④ 記事掲載 新聞・雑誌等多数

3 研究会の方針

① 会員の方々は、セミナーと見学会を通じて暮らしと住まいに関する学習をお勧めしています。ご自身の知識レベルを上げること、失敗しない住まいづくりを目指します。

② 無料初期相談の活用をお勧めしています。専任相談員や建築家による適切なアドバイスと提案・助言が受けられます。

③ セミナーと見学会を通じて、建築家や工務店、建築部材メーカーとの直接親睦を図っています。

④ 新築・建替・増改築の企画・設計の監修業務を行い、建築現場の安全・安心パトリールを実施しています。

4 研究会の「終の棲家」モデルプランの思想

昨今は、様々な要因により、世界的に経済中心の生活を改める機運が高まっています。やはり、暮らしの原点に還り、慎ましくやかに幸せと温かさで満たした日々を過ごす

だからこそ、住まいには可能な限り天然の素材を使って、こだわっておきたいものです。

3 屋内部は構造現しです。

住む方に、一目で住宅の構造が見えるということは、傷みや汚れが早期に見え、手入れも簡単になります。また、天井や床下など、何処に何の配管・配線があるのかを知ることが、長く落ち着いて暮らすための生活の知恵でもあるのです。

加えて、シンプルで強固な造りは高耐震・高耐久・エコ(断熱性・省エネ)・省手入・経年変化への対応を容易にしています。

4 一般住宅の2〜3倍の材積の木を使用しています。

国産の杉材で総てを構成した質感と香り、本物の贅沢木造住宅と言えます。施工者も一般住宅の3倍(100年)以上長持ちすることを願って、誠心誠意建築工事を行ないます。

5 床には厚さ60mmの杉板を使用しています。

四季を通して裸足で暮らすことをお勧めします。冷たく感じる日、温かく感じる日、それは自然を身近に感じているからなのです。知らぬ間に本質のエコ精神が磨かれることでしょうか。

6 間取りは、6畳を1単位とした正方形に近いシンプルで明快な平面プランです。

必要にして十分な、広さ40坪以内を確保し動線は最短です。経年後は好みにカスタマイズする余裕があります。

3. モデルプランの規模・価格

1 延床面積 129.66㎡(39.23坪)

べき時が来たのでは?と考えるを得ません。

「終の棲家」とは、広辞苑には「終生住んでいくべき処」、又は「最後に住む処」とあります。茶人「茶の有名な句に」「これがま終の棲家か雪五尺」とありますが、中高年ばかりでなくこれから住まいを建築する方には、是非根底に据えていただきたい思想です。

終の棲家 モデルプランの概要

1. 終の棲家モデルプランの原点

終の棲家は建物だけの問題ではありません。そこでの暮らしが大きな課題です。研究会の有識者や建築家が衆議し探求した結果、長く研究会にお付き合いただいた、親子二代に渡り著名な米國



終の棲家「モデルプラン」の基本構想となった神戸市東灘区の吉村邸

の建築家W. M. ヴォーリズ氏の薫陶を受けた建築家・吉村康雄さんのご自宅と暮らし向きが最適と結論されました。

建物の原型は、吉村さんの父上が設計・建築され、長らく暮らしつづけておりましたが阪神淡路大震災で被害を被ったため、間取をそのままに強度を高め、素朴な山小屋風に再設計・再建築され、永眠されるまで精力的に設計活動を続けられたのでした。しかも親子4人が暮らしつづける十分なスペースでした。

因みに、吉村さんの生活信条は「素朴で謙虚、そしてワイルドに!」でありました。これこそ、今を生きたる私たちが目指すべき真の暮らしの姿ではないでしょうか?



壁・床・天井を無垢の木に囲まれた、家内動線の中心に位置するリビングルーム

2. モデルプランの概要

モデルプランの設計思想は、外観・間取・素材・設備の総てにおいて、終の棲家として納得できる品質と機能を確保することにあります。

特徴と仕様をご参考ください。
1 伝統を伝え、心安らぐ外観様式。

スタイルを求めて「やさしさを生きたる」を1冊プレゼント! (無料初期相談の方のみ)



定価: 2,100円 限定: 100冊
*老建築家とカメラマンの人生対話を通じて、自分らしく生きるためのライフスタイルを構築するガイドブックとして、また毎日を精力的に過ごすためのヒントが盛り込まれ、中高年の方々にはご好評をいただいております。

2. モデルプラン建築決定の方には:

ベルギー製薪ストーブ、ドブレ640CB及び煙道部材一式をプレゼント!
但し、工費は自己負担となります(別途お見積り)。

定価/本体 320,000円(税別)、煙道部材一式 352,381円(税別)



*愛着が湧き、一生お付き合いができる入魂の逸品です。踊る炎が心を癒し、そして時の流れを芳醇にしてくれることでしょう。中高年の方にこそ似合う逸品です。

3. ご応募の方法

お申込みは、左記の何れかの方法でお願いします。

- ホームページアドレス http://www.kurashikata.gr.jp/
- 「無料初期相談申込or応募書式」から直接応募にアクセスください。
- メールアドレス ask@kurashikata.gr.jp
- フリーダイヤル又はFAXにてお申込みください。

暮らし方研究会 〒530-0043大阪府北区天満4-2-15 吉岡ビル3F

ホームページアドレス http://www.kurashikata.gr.jp メールアドレス ask@kurashikata.gr.jp

フリーダイヤル 0120-11-6584 FAX: 06-6356-7225



壁面の窓・天窓からの光が柔らかい、居心地が良い個室



終の棲家モデルプラン同様、薪ストーブを設け寛ぎの空間を演出しています。



終の棲家モデルプランをベースにアレンジされた「カフェ&ギャラリーやまぼうし」見学ご希望の方は、研究会事務局までお申込みください。